

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
治療機器学実習	1年次	必修	実習	1単位（45時間）	相田 武則 ※
授 業 概 要					
各種治療機器について、臨床において適切な操作と保守ができるための基本原理と操作を学ぶ。					
到 達 目 標					
1) 実習で使用する各医用治療機器について、的確な準備と操作ができる。 2) 実習で使用する各医用治療機器について、的確な安全対策と保守点検ができる。					
実務経験のある教員					
中野 広基 外山 竹弥 相田 武則：病院での臨床経験を踏まえ、治療機器の操作および保守について解説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	実習方法の説明[1]				相田/外山/中野
2	実習方法の説明[2]				”
3~7	4班に分かれて以下の実習を行う。 (1)ペースメーカー 体外式動作確認、体内式動作確認、プログラマ操作 保守管理				相田 武則 ※
8~12	(2)救命救急及び除細動器 実習人形による操作実習、測定エネルギー実測、 警報動作確認、保守管理				中野 広基 ※
13~17	(3)電気メス動作実習 操作の実際、出力エネルギー実測、警報動作確認 保守点検管理				外山 竹弥 ※
18~23	(4)輸液ポンプ実習 輸液ポンプ、シリンジポンプ動作確認、保守管理				相田/中野 ※
学 習 方 法					
実習方法の説明を受講し熟知してから実習に臨むこと。積極的な参加を期待する。5分以上の遅刻は認めないので注意すること。					
評 価 方 法					
レポートにより評価する。					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
〔教科書〕 最新臨床工学講座 医用治療機器学 第1版 日本臨床工学技士教育施設協議会 監 医歯薬出版 配布資料					